

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	重要な事は、直接連絡しているが、それ以外は書面報告が多く、家族との連携が少ない	今まで以上に家族へ連絡、報告を密にとり連携を深め、共に入所者を支援していく	こまめな連絡、報告を行い更なる信頼関係を構築することにより、家族からの要望等が出やすい環境を作っていく	12ヶ月
2	6	身体拘束はないが、言葉による拘束が時々見られる	身体への拘束は引き続き徹底排除していき、言葉による拘束もなくしていく	個々の把握に努め、全職員が共有することにより入居者の立場に立った支援ができるように努めていく	6ヶ月
3	2	地域とのつながりが増えてきているが全職員が一丸となって取り組んでいない	全職員に地域密着施設の理解を深め地域資源の把握に努め地域との関わりを深めていく	積極的に地域活動に職員も含め参加し資源把握し、活用できるように地域連携を行っていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。